

企画展

浮世絵の中の 忠臣蔵展

江戸子が憧れたヒーロー

同時開催

1月
2日・3日は
常設展示室
入場無料

平成24年 12月11日(火) ↓ 平成25年 1月27日(日)
常設展示室5階 第2企画展示室

開館時間 午前9時30分～午後5時30分 土曜日は午後7時30分まで(入館は閉館の30分前まで)
休館日 12月17日、年末年始(12月25日～1月1日)、1月7日 主催 東京都 東京都江戸東京博物館
●常設展観覧料でご覧になれます。

笑門には 福来る展

企画展

七福人宝遊(部分)
豊原国周/画
1864年(元治1)

誠忠義士伝 大星由良之助良雄(部分)
歌川国芳/画 1847年(弘化4)

 江戸東京博物館

問い合わせ ☎ 03-3626-9974(代表) <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>



TOKYO 2020
CANDIDATE CITY

2020年 オリンピック・
パラリンピックを日本で!

浮世絵の中の忠臣蔵展

江戸っ子が憧れたヒーロー

展示構成

- 第1章 忠臣蔵の物語
第2章 嘉永元年の泉岳寺開帳と忠臣蔵
第3章 歌川国芳「誠忠義士伝」の登場
第4章 描かれた勇姿



誠忠義士肖像
潮田又之丞高教
歌川国芳/画 1852年(嘉永5)

一七〇一年(元禄十四)三月、播磨・赤穂藩主の浅野内匠頭長矩は江戸城内で、高家の吉良上野介義央に切りかかり、即日、切腹を命じられて赤穂藩は改易となりました。翌年十二月に浅野家の旧家臣らが吉良邸(現、墨田区両国)に討ち入りました。「赤穂事件」と呼ばれるこの事件は脚色され、「忠臣蔵」の物語として、江戸時代から現代まで人形浄瑠璃、歌舞伎、映画やテレビドラマなどで人々から深く愛されてきました。

本展では「忠臣蔵」の登場人物を描いた歌川国芳の武者絵を取り上げます。ヒーローものとして江戸の人々に流行した「忠臣蔵」の一面をどうぞお楽しみください。

笑う門には福来る展

展示構成

- 第1章 笑顔があふれる
第2章 福が笑う
第3章 ユーモアをちりばめる



風俗三十二相 かわゆらしさう
明治十年以来内室の風俗
月岡芳年/画 1888年(明治21)

笑顔のもとには幸福がやってくると言われ、笑うことは健康にも良いとされています。いつの時代も、人々の笑顔は心を温かくしてくれくれます。

本展では、元気な子供の笑顔やそれを見守る人達の温かい笑み、おめでたい縁起物として知られる七福神が描かれた錦絵など、笑顔テーマにした資料を展示します。その他にユーモアのある表情を取り入れた版本や玩具をあわせて展示して、お正月を迎える展覧会らしく楽しい雰囲気伝えます。

「笑う門には福来る」の言葉のように、新しい一年を様々な笑顔でお迎えし、皆様に福を招いていただきたいと思います。

関連事業

＊えどはくカルチャー

＊「浮世絵の中の忠臣蔵——江戸っ子が憧れたヒーロー」

展示会のみどころ

講師：小山周子(学芸員)

日時：12月19日(水) 午後2時～3時30分 会場：江戸東京博物館 1階ホール 定員：200名 講座コード：69 受講料：1,000円(800円)

申込締切：11月30日(金)

＊学芸員フレッシュ講座「笑う門には福来る」

展示会のみどころ

講師：吉田奈緒子(学芸員)

日時：1月15日(火) 午後2時～3時 会場：江戸東京博物館 1階会議室 定員：130名 講座コード：83 受講料：500円

申込締切：12月19日(水)

＊申込方法の詳細は、当館ホームページ、「えどはくカルチャー」チラシをご覧ください。

＊ミュージアムトーク

担当学芸員による展示解説を行います。常設展示室5階、日本橋下にお集まりください。

日時：12月14日・21日(浮世絵の中の忠臣蔵) 1月4日・11日(笑う門には福来る) 各金曜日 午後4時から30分程度

＊ワークショップ

＊「新春初笑い!書初め体験」

企画展「笑う門には福来る」にちなんで、「笑」や「福」などの字を書きます。完成した作品は、特設コーナーに展示します。

日時：平成25年1月2日(水)・3日(木) 午前11時～午後3時30分(常設展 無料開館日)

場所：常設展示室5階 体験コーナー

申込：当日受付(予約不要)

＊「組上絵で遊んでみよう」

江戸時代後期から明治時代のこどもたちに人気だった「組上絵」を作ります。企画展「浮世絵の中の忠臣蔵」で展示されている明治時代の歌舞伎の舞台の絵を立体工作します。

日時：平成25年1月6日(日)

①午前10時30分～ ②午後0時～ ③午後2時～

場所：常設展示室5階 体験コーナー

対象：小学生～ 一般(小学生は保護者同伴)

所要時間：約50分 定員：各回20名

申込：当日受付(予約不要 先着順) 各回10分前から受付開始



常設展観覧料

一般	600円(480円)
大学・専門学校生	480円(380円)
中学生(都外)・高校生・65歳以上	300円(240円)
中学生(都内)・小学生以下	無料
平成25年1月2日(水)・3日(木)	無料

＊()内は20人以上の団体料金。いずれも消費税込み。

＊次の場合は常設展観覧料が無料です。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付き添いの方(2名まで)。

＊毎月第3水曜日(シルバーデー)は、65歳以上の方は常設展観覧料が無料です。年齢を証明できるものをお持ちください。

＊家族ふれあいの日(12月15日・16日、1月19日・20日)

に観覧の、18歳未満の子を同伴する保護者(都内在住)2名の料金が半額となります。

＊特別展の会期中は、お得な特別展・常設展共通観覧券もごさい。 (特別展の料金は展覧会ごとに定めます)

